

令和7年度
小学校第5学年
国語

注意

1 「始め」の合図があるまで、中を開かないでください。

2 先生の指示じがあつてから、組、出席番号、名前を書いてください。

3 問題は、1ページから14ページまであります。

4 答えは、すべて解答用紙かいの指示された場所にはつきりと書いてください。

組	出席番号	名前

1

次の一から四までの問いに答えましょう。

一 次の①・②の文の――部のひらがなを、漢字で書いたときに、同じ漢字であるものを、次の1から3までの中から一つ選びましょう。

① 新さつが発行された。

3	2	1
兄は <u>印</u> さつ会社で働いている。	へちまの <u>観</u> さつ日記を付ける。	自分の家の <u>表</u> さつをたしかめる。

② 原こうをせい書する。

3	2	1
安 <u>せ</u> いに <u>い</u> すごす。	美しい <u>せ</u> い流をながめる。	<u>せ</u> い式な通知がとどいた。

二 次の文の「遊んでいた」を修飾する言葉を、次の1から4までの中からすべて選びましょう。

1	2	3	4
日曜日	公園で	た	子どもが
に	で	く	が
		さ	遊んで
		ん	いた。
		の	

三 次の（ ）の中に入る最もふさわしいつなぎ言葉を、あとの1から4までの中から一つ選びましょう。

この本には、むずかしい言葉がたくさん出ている。（ ）辞書を使って意味を調べ、読み進めることにした。

- 1 例えば 2 そのうえ 3 だから 4 そして

四 次は、ことわざカードの一部です。「ちりも積もれば山となる」の使い方として最もふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選びましょう。

ちりも積もれば山となる

【意味】 ちりのようなわずかなものでも、積もり重なれば、山のように大きなものになる。

【使い方】

【にた意味のことわざ】 小さな流れも大河たいがとなる

- 1 「ちりも積もれば山となる」から、何でもかくさずに話すことができる。
2 「ちりも積もれば山となる」というから、毎日練習を続けることが大切だ。
3 「ちりも積もれば山となる」というように、じつくりと考えたほうがいい。
4 「ちりも積もれば山となる」ので、きれいになるようにそうじをしよう。

田中さんのクラスでは、生活の中で、ぎ問に思っていることについて、調べたことを発表することになりました。次の【発表会の一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【発表会の一部】

① 田中

わたしは、雲について調べました。なぜ、調べたかという、学校から帰っているときに空を見上げると、不思議な雲があったからです。今から、三つのことについて発表します。

一つ目は、「雲のでき方」についてです。雲は、地面の近くにある空気のかたまりが上空へ上ってできます。雲は、とても小さな水や氷のつぶが集まってできているそうです。

二つ目は、「雲の種類」についてです。雲は主に形によって、十種類に分けられています。そして、それぞれの雲には、形によって、名前がつけられています。

三つ目は、「わたしが見た不思議な雲」についてです。わたしが見たのは、白くて細い線のような雲です。わたしは、それが気になりました。図かんで調べてみると、その雲は「飛行機雲」という名前でした。みなさんは、見たことがありますか。「飛行機雲」は、飛行機が通ったあとに、白いすじのようにできる雲です。飛行機のエンジンから出たはい気ガスの水じょう気が、外の冷たい空気にふれて水のつぶになります。上空に水分が多く、温度が低いときによくできるそうです。

雲について調べてみると、もっと知りたくなりました。次は、雲の動き方や季節によってできる雲のちがいについても調べてみようと思います。何かしつ問がありますか。

② 山本

一つ目の「雲のでき方」についてしつ問をします。雲は、空気のかたまりが上空へ上ってできると言っていました。が、地面からどのくらいの高さにできるのか、教えてください。

田中

雲は、種類によって、できる高さがちがいます。その高さはさまざまで、地上から約十三キロメートルくらいまでの間だそうです。

山本

なるほど。雲は、低いところから高いところまで、さまざまな高さにできるんですね。

③ 川村

二つ目の「雲の種類」についてですが、雲はどのように名前がつけられているのか、具体的に教えてくださいませんか。

④ 田中

わかりました。例えば、「巻積雲^{けんせきうん}」という雲があります。この写真を見てください。これは、小さな丸い雲が集まって、魚のうろこのようにならないでいる雲です。「巻積雲」の「巻」は、「ふさふさした毛の束」という意味で、「積」は、「もりあがった、積み重なったもの」という意味で、その二つの意味を合わせて、名前がつけられています。「巻積雲」は「うろこ雲」や「いわし雲」ともよばれています。

川村

ありがとうございます。他の雲についても、もっと知りたくなりました。

（発表会は続く）



【田中さんが見せた「巻積雲」の写真】

一 部「それ」とは、何を指ししめしていますか。最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

- 1 地面の近くにある空気のかたまり
- 2 小さな水や氷のつぶ
- 3 白くて細い線のような雲
- 4 飛行機のエンジンから出たはい気ガス

二 次の【漢字辞典（漢和辞典）の一部】は、【発表会の一部】の中の「温度」の「温」の意味を調べたものです。【田中さんの言葉】の【ア】には部首名を書きましよう。また、【イ】にあてはまる最もふさわしい言葉を、【漢字辞典（漢和辞典）の一部】の【1】から【3】までの中から一つ選びましよう。

【漢字辞典（漢和辞典）の一部】

9

温

（総画 12）

意味

① あたたかい
② おだやかであたたかみがある
③ じつくりと大切に

例 温室
例 温存
例 温和

音 ・ オン

訓 ・ あたたかい
・ あたたまる
・ あたためる

【田中さんの言葉】

「温」の部首名は【ア】なので、部首さくいで引く場合には、三画の部首をさがしますが、総画さくいで引く場合には、十二画の漢字をさがします。また、「温度」の場合、「温」は、【イ】という意味です。



田中さん

三 ① 田中さんの発表の仕方にあてはまるものはどれですか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

- 1 伝えたいことについて、友達の考えとくらべながら話している。
- 2 伝えたいことについて、てい案をして、みんなに意見をもとめている。
- 3 伝えたいことについて、図や表を見せて、わかりやすく説明をしている。
- 4 伝えたいことについて、内ようのまとまりを整理して、話している。

四 ② 山本さんは、どのようなねらいで、しつ問をしていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

- 1 田中さんの発表を聞いて、くわしく知りたいことについて、しつ問をしている。
- 2 田中さんの発表を聞いて、発表の仕方について、しつ問をしている。
- 3 田中さんの発表を聞いて、考えのちがうところについて、しつ問をしている。
- 4 田中さんの発表を聞いて、雲を調べた理由について、しつ問をしている。

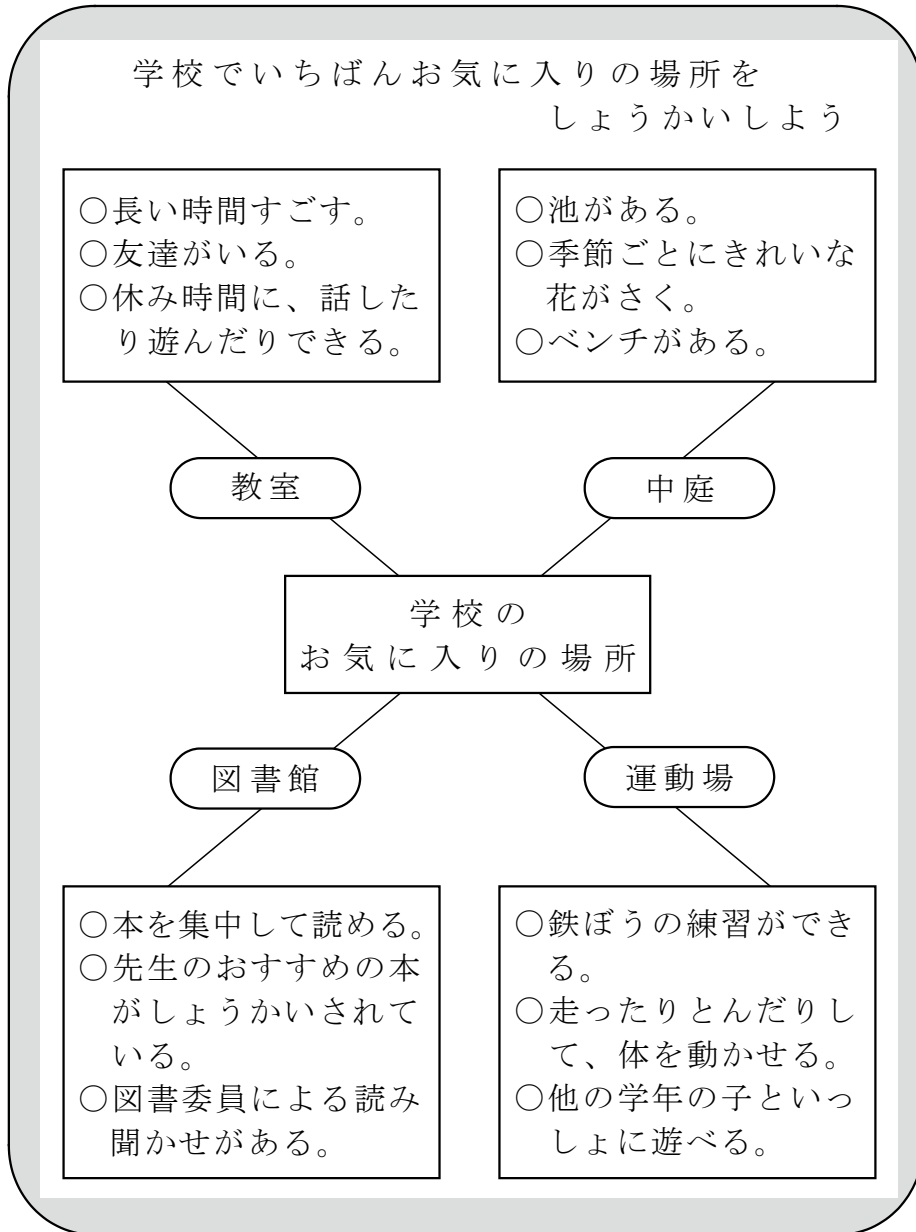
五 田中さんは、③ 川村さんのしつ問を受けて、④ 田中さんのように答えました。その理由として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

- 1 まちがったじようだと気がついて、すぐに直したほうがよいと思ったから。
- 2 相手が知りたいと思ったことについて、例を挙げたほうがよいと思ったから。
- 3 聞かれたことについて、自分が想像したことを話したほうがよいと思ったから。
- 4 考えとそれに合う理由を、それぞれ分けて話したほうがよいと思ったから。

3

谷口さんの学級では、「学校でいちばんお気に入りの場所」についてしようかいするために、タブレットで考えを整理し、文章を書くことにしました。次の【谷口さんのタブレットの画面】、【谷口さんのメモ】、【谷口さんの文章の下書き】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【谷口さんのタブレットの画面】



— 谷口さんは、文章に書くことを決めるために、【谷口さんのタブレットの画面】で

どのような考えを整理したのか、その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

1 よい点と問題点を分け、内ようを整理している。

2 書きやすい順番を考え、内ようを整理している。

3 中央の言葉からだんかいに分けて、考えをつないでいる。

4 自分が知りたいことを中心に書き、考えをつないでいる。

【谷口さんのメモ】

「先生のおすすめの本」について

- ・先生的心に残った場面が書かれている。
- ・自分では手に取らないような本がしょうかいされている。

「読み聞かせ」について

- ・リクエストされた本を読んでいる。
- ・学年に合わせて本を読んでいる。
- ・気持ちをこめて読んでいる。

【谷口さんの文章の下書き】

学校でいちばんお気に入りの場所

わたしが、しょうかいしたいいちばんのお気に入りの場所は図書館です。

お気に入りの理由は二つあります。

一つ目は、「先生のおすすめの本」のコーナーがあることです。このコーナーでは、先生方が小学生のときに読んでいた本がしょうかいされています。「先生のおすすめの本」のよいところは、先生的心に残った場面が書かれているので、そこに注目して読み進められるところです。

二つ目の理由は、「図書委員による読み聞かせ」があることです。毎週木曜日の昼休みに、図書委員による読み聞かせが行われています。わたしは、いつも友達をさそって行くようにしています。「読み聞かせ」のよいところは、図書委員が、

ア

これらの理由から、図書館は、わたしにとっていちばんのお気に入りの場所です。ぜひ、みなさんも、図書館に足を運んでみてください。

二 谷口さんは、【谷口さんの文章の下書き】をどのようにくふうして書いていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

- 1 お気に入り場所をたくさんしようかいし、読み手にきょうみをもたせている。
- 2 読み手が他の場所とくらべながら読めるようにし、読み手にみりよくを伝えている。
- 3 「問い―具体例―答え」という構成で書き、目的をはっきりとさせて伝えている。
- 4 「はじめ」と「おわり」に自分の伝えたいことを書き、わかりやすく伝えている。

三 谷口さんは、【谷口さんの文章の下書き】の **ア** に、【谷口さんのメモ】をもとにして考えた「読み聞かせ」のお気に入りの理由を書こうとしています。あなたが谷口さんなら、**ア** に入る内ようをどのように書きますか。次の【条件】に合わせて書きましょう。

- 【条件】 ○【谷口さんのメモ】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 取り上げた言葉や文と、自分で考えた「読み聞かせのよいところ」を結びつけて書くこと。
- 『「読み聞かせ」のよいところは、図書委員が、』に続けて書き始め、三十字以上、四十字以内で書くこと。

※左のますは下書き用なので、使わなくてもかまいません。答えは、解答用紙に書きましょう。

「読み聞かせ」のよいところは、図書委員が、			
30字			
40字			

4

島木さんの学級では、「身の回りにある便利なもの」について調べています。島木さんは、マーク・記号について調べることにしました。次の【資料1】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料1】

(おおた ゆきお 太田 幸夫 かんしゅう 監修 「ていばん改訂版 NEW マーク・記号の大百科」より。一部省略等がある。)

— 島木さんが読んだ【資料1】に書かれている内ようとして最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選びましょう。

- | | |
|---|----------------|
| 1 | マーク・記号のれきしや役わり |
| 2 | マーク・記号のくふうや大きさ |
| 3 | マーク・記号の大きさやれきし |
| 4 | マーク・記号の役わりやくふう |

(村越

愛策

監修

「調べる学習百科

くらしの中のマーク・記号図鑑

」ほかより作成。)

【島木さんのノートの一部】

マーク・記号とは「色や形で意味を表すしるし」

・コミュニケーションの道具

ことばの通じない外国人や文字の読めない小さい子ども、
コミュニケーションをとることができる。

・見ただけで意味をイメージできる。↓目にした人に何らかの
意味を伝える。

○マーク・記号の約束

・みんなが理かいできるように色と形に約束がある。

【例】安全にかかわるマーク

○すぐに意味がわかる

・「非常口のマーク」は、日本で生まれたマークをもとにして、
世界中で使われている。

○ひと目でわかる

・どんな場所にあっても、目立つ必要がある。

・が大切。

・シンボルマーク

【例】レストランのマーク

二 島木さんは、【資料1】、【資料2】を読んで、わかったことをノートにまとめています。島木さんは、【島木さんのノートの一部】の〰〰〰部「ことばの通じない外国人や文字の読めない小さい子」と同じような内ようを表している言葉を、【資料2】の中から見つけました。その言葉を、【資料2】の中から、九字で書きぬきましょう。

※左のますは下書き用なので、使わなくてもかまいません。答えは、解答用紙に書きましょう。

三 【島木さんのノートの一部】の

--

 にあてはまる言葉を、「が大切。」につながるように、【資料2】の言葉を使って、十字以上、十五字以内で書きましょう。

※左のますは下書き用なので、使わなくてもかまいません。答えは、解答用紙に書きましょう。

15字	
が大切。	
	10字

四 島木さんは、さらに、交通安全にかかわるマークについて調べようと思い、必要なじょうほうを書かれていそうな本を選びました。島木さんが読むページとして最もふさわしいものを、次の【もくじの一部】の①から④までの中から一つ選びましょう。

(^{むらこし}村越 ^{あいさく}愛策 ^{かんしゅう}監修「^{かん}記号とマーク・クイズ図鑑」より。
一部省略等がある。)

